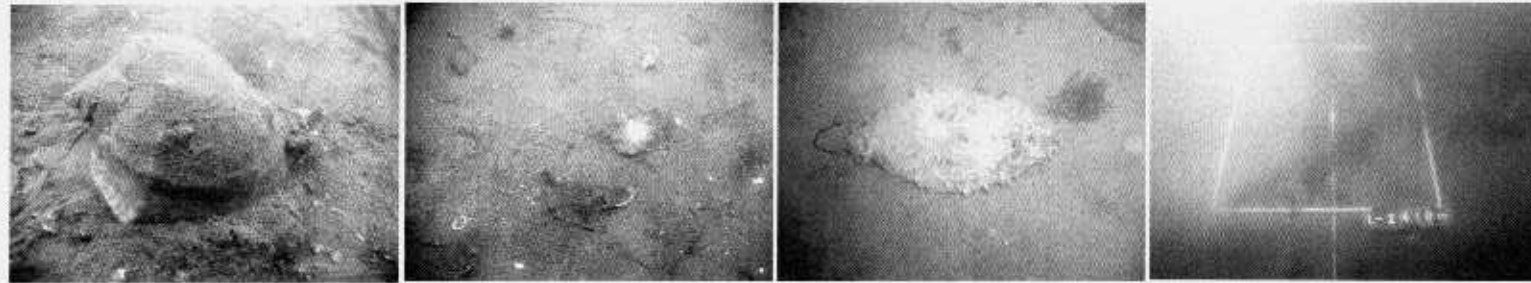
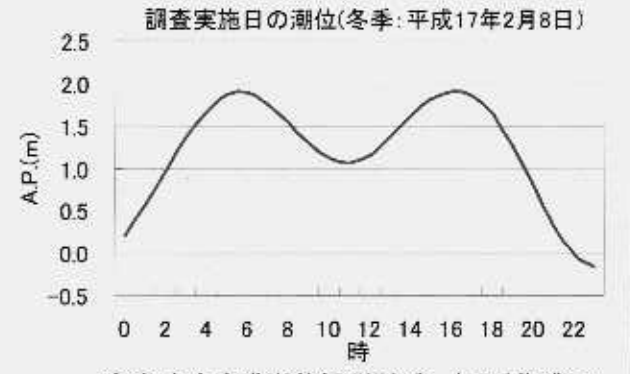
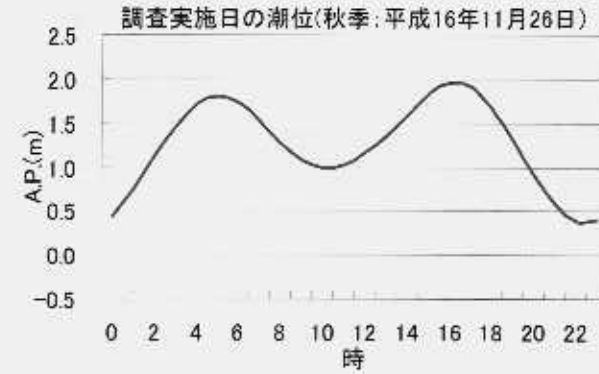


海底観察断面図（秋季及び冬季：測線L-2 続き）

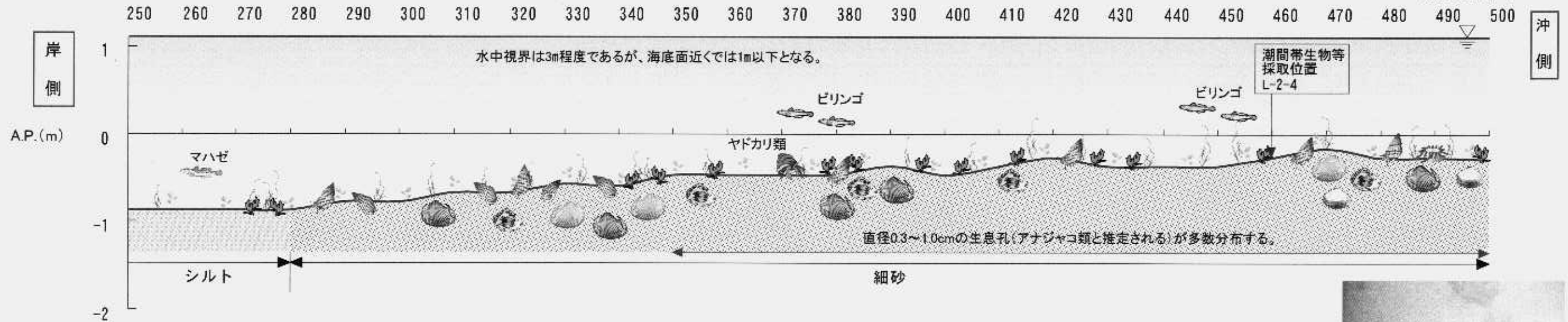


アカシ(270m付近) ハネモ属(緑藻類)(300m地点) トゲアメフラシ(350m地点) 410m地点、ハネモ属、アオサ属(緑藻類)が繁茂する。



(気象庁東京港潮位観測所データより作成。)

調査年月日: 秋季 平成16年11月26日10:25~15:00
 冬季 平成17年2月8日10:00~12:50 離岸距離(m)



260m地点、貝殻が散在する。



400m付近の底質(細砂)



シロボヤ(450m地点)



直径1~2cmの生息孔(500m地点)



500m地点、砂地にアオサ属(緑藻類)が点生

※図中の水位線は、調査時間中の平均潮位を示している。

| 貝類凡例 | | | | | 海草藻類凡例 | | | |
|--------|---------|------|--------|-----|--------|------|-----|------|
| | | | | | | | | |
| タマキビガイ | アラムシロガイ | アカガイ | サルボウガイ | アサリ | シオフキガイ | アオサ属 | ハネモ | オゴノリ |